



Clarity Money

Liftoff、Clarity Moneyのアカウントアクティベーション率を13%向上

チャレンジ 金融アプリ

「[Clarity Money](#)」は、不要口座の特定（およびキャンセル）、支出削減、無料信用スコアの提供、クレジットカードなどの特典情報の通知機能を備え、利用者の金銭管理に役立ちます。Liftoffは、iOSデバイスを使用する米国利用者の獲得策の一環としてClarity Moneyからアプローチを受けました。同社は、アプリインストール率と新規アカウントのアクティベーション率を向上しつつ、CPIとCPAをターゲット範囲に維持することを目標としていました。

ソリューション



Clarity Moneyはまず、プロジェクトの明確な目標を理解する必要がありました。そのために、アプリのインストールからアプリの開始、アカウント作成から既存金融口座への関連付けといったユーザーフローを明確にしました。

金融口座の関連付けを成功の主な目安とすることで、Liftoffのプロジェクトの目標と最適化すべきアプリ内イベントが浮き彫りになりました。

次に、あらゆる関連するポストバックデータが、追跡・アトリビューション分析分野の主力プラットフォーム

「[AppsFlyer](#)」からLiftoffに送信されました。ポストバックデータとLiftoffがデザインした一連の広告作品で最初の試行錯誤が始まり、Liftoffの機械学習（ML）プラットフォームを使った高速テストやモデル制作が実行されました。ほどなくMLプラットフォームは、Clarity Moneyアプリをインストール、登録、金融口座に関連付ける（成功の主な目安）可能性の最も高いユーザーのものと類似するプロフィールを生成しました。

Liftoffは、この類似ユーザーのみを対象に広告の入れを開始しました。広告は、アプリのインストール、ひいては口座と関連付けるユーザーに最適化されました。その間、Liftoffは広告作品に多数のA/Bテストを実行しました。

“Lift-offとのコラボレーションは非常に有意義であり、市販プラットフォームの中で最高レベルにあると断言できます。チームの親しみやすさも、大きな魅力の1つです。この分野について深い知識を持ち、BIに関してよく相談しています。”

- Marc Atiyeh, 最高戦略責任者, Clarity Money



結果

結果Clarity Moneyのプロジェクトは最初から順調でした。試行錯誤期の終了後、CPAとCPIは目標圏内を維持したため、Liftoffはアプリ内で金融口座を関連付ける可能性の最も高いユーザーのインストール率を向上することでプロジェクトを拡大することに集中しました。

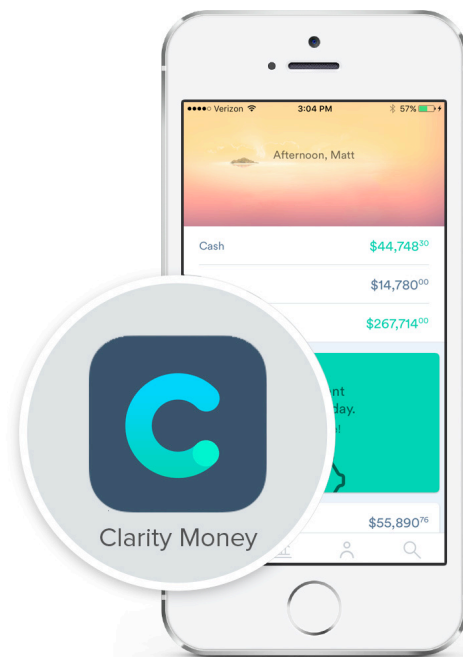
制作面でも大きな進歩がありました。ダイナミック広告を使用することで、LiftoffはユーザーのOS、デバイスサイズ、場所を反映した独自性の高い広告を作成し、良質の広告提供に成功しました。ダイナミック広告にもA/Bテストを実施し、最適パフォーマンス作品が常に使用されることを徹底しました。

Clarity Money広告作品では、効果的デザインに関する一般的知識の正しさが実証されました。シンプルに徹し、製品の主要メリットを強調し、高解像画像を採用するのが最も効果的です。最大の教訓は、アプリ内のシンプルな表グラフが他のあらゆる広告パターンを上回ったということです。CPIが381%も上昇するケースもありました。

強力なMLプラットフォームがあらゆるシリンダーで実行する傍ら、広告作品に対して継続的にA/Bテストを実施した以下の結果は、注目に値します。

- アプリのインストール率は18.6%上昇
- インストール後のイベント（口座の関連付け）発生率は13%上昇
- 1日平均広告費は35.9%増加

1日平均広告費の増加は、プロジェクト成功の証であり、Clarity MoneyはLiftoffを信用のおけるパートナーとして、プロジェクトの拡大を望みました。6か月内のユーザー増加数が40万人に達した成果を基盤として、Clarity Moneyチームはさらなる成長を計画しています。これまでの制作面の教訓から、チームはアプリ内の画像をさらにテストして、アプリのバリュープロポジションを明確に打ち出すことを目論んでいます。



Clarity Money

「[Clarity Money](#)」は、不要口座のキャンセル、支出削減、特典情報の提供など、金銭管理に必要な機能を総合的に備える無料の金融アプリです。消費者の利益を最優先しながら、金銭面を明確に把握できるようにする、利用者のサポート役です。

- 創業：2016年
- 本社：ニューヨークのソーホー